

第5回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 昭和62年4月22日(水)
午後2時～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

- (1) H-I ロケット(3段式)試験機の打上げに係る安全の確保に関する審議について
- (2) 第11号科学衛星(ASTRO-C)及び海洋観測衛星1号(MOS-1)の打上げ結果の評価に関する審議について
- (3) 宇宙開発計画の見直しのための調査について

4. 資 料

委5-1 第4回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委5-2 H-I ロケット(3段式)試験機の打上げに係る安全の確保に関する審議について(案)

委5-3 第11号科学衛星(ASTRO-C)及び海洋観測衛星1号(MOS-1)の打上げ結果の評価に関する審議について(案)

委5-4 宇宙開発計画の見直しのための調査について(案)

第4回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨（案）

1. 日 時 昭和62年3月25日(水)
午後2時～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

(1) 宇宙開発計画の見直しについて

(2) 宇宙開発に関する基本計画について

4. 資 料

委4-1 第3回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委4-2 宇宙開発計画(案)

委4-3 宇宙開発に関する基本計画について(62研第66号)

委4-4 宇宙開発に関する基本計画について(案)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

〃 委員

〃 〃

関係省庁職員等

○ 科学技術庁研究開発局長

○ 〃 長官官房審議官

○ 文部省学術国際局審議官

通商産業省機械情報産業局次長

運輸省大臣官房審議官

〃 海上保安庁総務部長

〃 気象庁総務部長

○ 郵政省通信政策局次長

文部省宇宙科学研究所研究協力課

○ 宇宙開発事業団計画管理部

斎 藤 成 文
久良知 章 悟
曾 山 克 巳

長 柄 喜一郎
川 崎 雅 弘
重 藤 学 二
(代理：鈴木)
山 本 雅 司
(代理：大塚)
岩 田 光 正
(代理：竹子)
野 尻 豊
(代理：間部)
山 田 幸 作
(代理：富樫)
桑 野 扶美雄
(代理：野津)
長谷部 昌 弘
国 井 清 人
他

事務局

○ 科学技術庁研究開発局宇宙企画課長
○ " " 宇宙国際課長
 " " 宇宙開発課長

石 井 敏 弘
中 村 方 士
向 井 保 他

6. 議 事

(1) 前回議事要旨の確認について

⁴
第3回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(資料委⁵4-1)が
確認された。

(2) ✓ 宇宙開発計画の見直しについて

宇宙開発計画が資料委4-2のとおり決定された。

(3) ✓ 宇宙開発に関する基本計画について

事務局より、資料委4-3により、宇宙開発に関する基本計画
について内閣総理大臣より議決の要請があった旨報告があり、引
き続き資料委4-4に基づき説明が行われた後、同資料のとおり
議決された。

H-I ロケット(3 段式)試験機の打上げに係る安全
の確保に関する審議について(案)

昭和 62 年 4 月 22 日
宇宙開発委員会
決 定

昭和 62 年度 8 ～ 9 月期に予定されている、技術試験衛星 V 型(E T S - V)を搭載した H - I ロケット(3 段式)試験機の打上げに係る安全の確保に資するため、次により調査審議を行うものとする。

1. H - I ロケット(3 段式)試験機の打上げにおいて宇宙開発事業団が実施しようとしている安全対策について、飛行安全を中心に調査審議を行うものとする。
2. 1. の調査審議は、第三部会において行い、昭和 62 年 6 月末までに終えることを目途とする。

(参考)

宇宙開発委員会第三部会構成員

(昭和62年4月)

部会長	正田 強	福井工大学長
部会長代理	長洲 秀夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
専門委員	秋葉 鏖二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	阿部 博	警察庁科学警察研究所法科学第二部長
	石川 哲之介	通商産業省立地公害局保安課高压ガス班長
	上杉 邦憲	文部省宇宙科学研究所助教授
	大島 士郎	運輸省航空局技術部長
	*五代 富文	宇宙開発事業団計画管理部長
	近藤 重雄	通商産業省工業技術院化学技術研究所 保安環境化学部第三課長
	鈴木 昭夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所角田支所長
	*竹中 幸彦	宇宙開発事業団理事
	棚次 亘弘	文部省宇宙科学研究所助教授
	中軸 美智雄	通商産業省立地公害局保安課火薬専門職
	*萩原 強	宇宙開発事業団安全管理部長事務取扱
	長谷川 和俊	自治省消防庁消防研究所研究企画官
	雛田 元紀	文部省宇宙科学研究所教授
	藤原 修三	通商産業省工業技術院化学技術研究所 保安環境化学部第二課長
	邊見 正和	運輸省海上保安庁警備救難部長
	三浦 信	郵政省電気通信局電波部長
	村田 光平	外務省国際連合局外務参事官
	山中 龍夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所 宇宙研究グループ総合研究官
	山本 草二	東北大学法学部教授
	*渡辺 正明	宇宙開発事業団打上管制部長事務取扱

注) *印の専門委員は、今回の調査審議については説明者として参加する。

第11号科学衛星(ASTRO-C)及び
海洋観測衛星1号(MOS-1)の打上げ
結果の評価に関する審議について(案)

昭和62年4月22日

宇宙開発委員会

決 定

1. 昭和62年2月に打上げたM-3SⅡロケット3号機による第11号科学衛星(ASTRO-C)及びNロケット16号機(F)(N-Ⅱロケット7号機)による海洋観測衛星1号(MOS-1)の打上げ結果を評価するために調査審議を行うものとする。
2. このため、評価に必要な技術的事項について、第四部会において調査審議を行うものとする。この調査審議は、昭和62年7月末までに終えることを目途とする。

参考

宇宙開発委員会第四部会構成員

昭和62年4月

(50音順)

部会長	佐貫 亦男	日本大学理工学研究所顧問
部会長代理	内田 茂男	名城大学理工学部教授
専門委員	※秋葉 録二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	※大島 耕一	文部省宇宙科学研究所教授
	小林 繁夫	東京大学工学部教授
	*竹中 幸彦	宇宙開発事業団理事
	*田畑 浄治	宇宙開発事業団理事
	塚本 賢一	郵政省電波研究所長
	中込 雪男	国際電信電話株式会社常務取締役
	長洲 秀夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
	※廣澤 春任	文部省宇宙科学研究所教授
	*船川 謙司	宇宙開発事業団理事
	前田 弘	京都大学工学部教授
	虫明 康人	東北工業大学長

注) ※印の専門委員は、文部省宇宙科学研究所が行った打上げ結果の調査審議については、説明者として参加する。

*印の専門委員は、宇宙開発事業団が行った打上げ結果の調査審議については、説明者として参加する。

宇宙開発計画の見直しのための調査について(案)

昭和62年4月22日

宇宙開発委員会

決 定

「宇宙開発計画」(昭和62年3月25日決定) について見直しを行うため、昭和62年6月中旬までに下記の事項について調査を行うこととする。

記

1. 関係各機関の昭和61年度における研究開発の進捗状況及び今後の予定
2. 「宇宙開発計画」(昭和62年3月25日決定) の見直しに関する関係各機関の要望事項